



かんたん！生成AIを使った 販売力アップの秘訣(1)

生成AIとは

中小企業活力向上オンラインセミナー
マーケティング分野

中小企業活力向上プロジェクトアドバンス実行委員会事務局



はじめに

- 中小企業は予算や人材の制約がある
- 生成AIやAIを搭載したデジタルツールが有用
- 生成AIは文章や図版を作成できる技術
- 低コストで様々な販売促進ツールを作ることができる



生成AIとは

- 生成AIとは、コンテンツを自動的に作り出す技術
- 文章、画像、音楽、動画など様々な形式を作れる
- 文章の要約、生成、質問応答などができる、大規模言語モデル (Large Language Model: LLM) が代表的
- LLMは、大量のテキストデータを深層学習することにより、言語のパターンを学習
- 2022年11月に発表されたChatGPTは、様々な言語に含まれる4兆単語以上で学習



主な大規模言語モデル

- 2024年8月時点:いずれも能力が高く、無料で利用開始できる(機能制限あり)

名前	開発元	特記
GPT-4o	OpenAI	ChatGPTの最新エンジン 多様な形式(テキスト/音声/画像/ビデオ)の入力を受け付け、複数形式(テキスト/音声/画像)の出力が可能
Claude3.5 Sonnet	Anthropic	OpenAIの元メンバーが設立 日本語性能が高い
Gemini-1.5-Pro	Google	約150万文字もの長文入出力に対応 ※聖書で約25万文字
LLaMA3.1-405B	Meta	オープンソースのLLM
Microsoft Copilot	Microsoft	エンジンはGPT-4o



大規模言語モデルの例（ChatGPTを使用）



ChatGPT の回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。



その他の主な生成AI(画像・音声・動画)

- 2024年8月時点 有償のサービスが多いが、一部無償で利用可

名前	開発元	種別	特記
DaLL-E3	OpenAI	画像生成	有償版のChatGPTの他、MS-Copilotでも利用できる
Midjourney	Midjourney	画像生成	高品質の画像生成AI
Imagen3	Google	画像生成	高品質の画像生成AI
Gen-3 Alpha	Runway	動画生成	テキストから動画を生成
Whisper	OpenAI	音声生成	OpenAIの文字起こしAI



その他の主な生成AI(画像・音声・動画)

- ・現在の画像生成AIの精度(Midjourneyを使用)

指示:

「映画のワンシーンのような描写です。エレガントな洋服を着た日本人女性が古い図書館にいます。」

※英語で指示します。





その他の主な生成AI(画像・音声・動画)

- ・現在の動画生成AIの精度

(Midjourneyで生成した画像をGen3 Alphaで動画化)





生成AIの利用上の注意点

注意点	対策
幻覚(ハルシネーション): 生成AIが誤った情報や架空の内容を事実のように提示する現象	<ul style="list-style-type: none">・生成AIの出力物は人間が内容を確認してから使用する・「ハルシネーションしないで」と指示することも有効
著作権侵害: AIが生成したコンテンツが既存の著作物と類似し、意図せず著作権を侵害する可能性	<ul style="list-style-type: none">・生成AIの著作権は、「手書きと同じ」と考えると理解しやすい。文章でも画像でも、他人の著作物と似ているものを作成して使用しない(「類似性」の無いものを使う)
プライバシー問題: 入力した個人情報や秘密情報が学習されてしまい、データ保護上の問題を引き起こす可能性	<ul style="list-style-type: none">・個人情報には生成AIに入力しないが原則・生成AIの使用許諾を確認し、入力データをAIの学習に使用しているかを確認する